

第1章 簿記の意味・目的・種類

1. 経営の実態を把握し、経営の計画を立てる情報とする。
2. 同時に、利害関係者(例:投資家、銀行)への情報となる。
3. 複式簿記(後述)
4. 目的
 - ① 財産管理
 - ② 一定期間の経営成績(損益計算書)
 - ③ 一定時点における財政状態(貸借対照表)

損益計算書のイメージ

XY 株式会社損益計算書(¥000)

平成22年4月1日至平成23年3月31日

純売上		45,990
売上原価		23,300
売上総利益		<u>22,690</u>
営業費及び一般管理費用		
給料	7,203	
交通費	1,650	
減価償却費	230	9,083
営業利益		<u>13,607</u>
その他費用		
支払い利息		5,990
税引前利益(税金等調整前利益)		<u>7,617</u>
法人税、等		250
当期純利益		<u>7,367</u>

貸借対照表(バランス・シート)

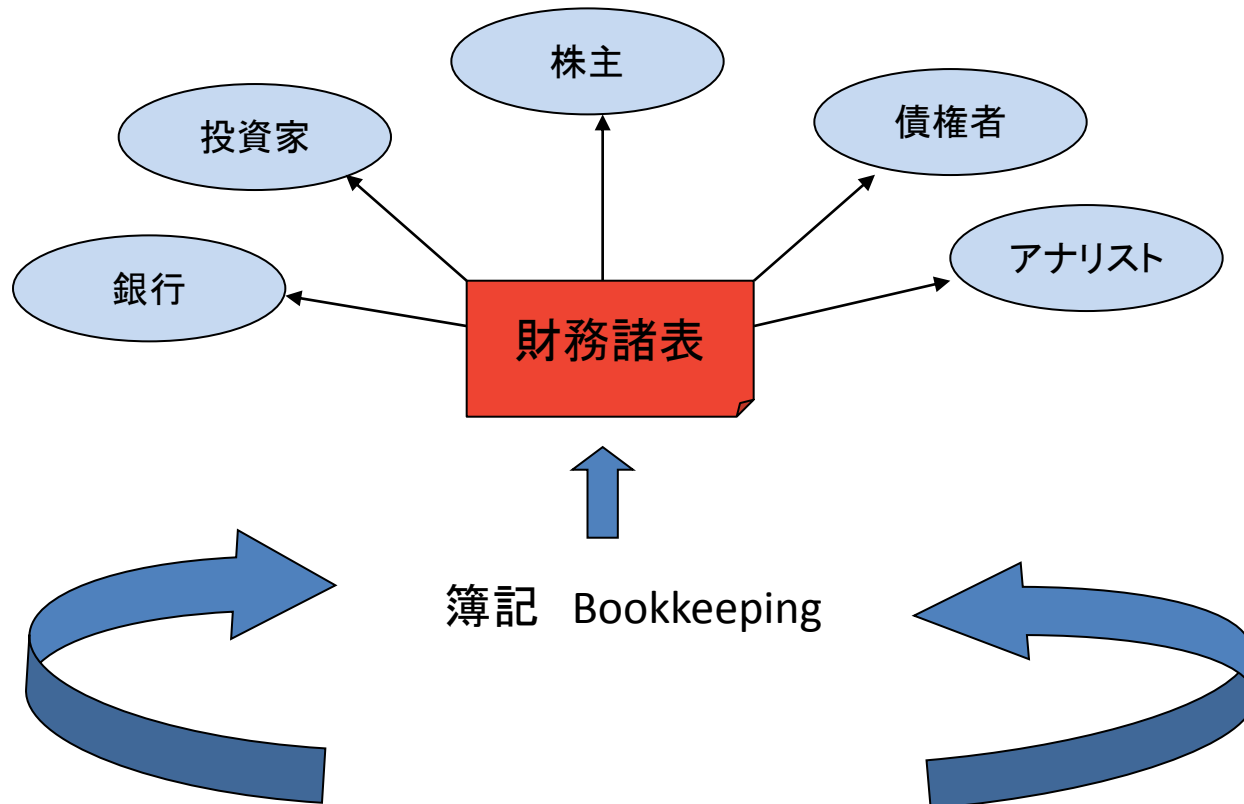
XY 株式会社貸借対照表(¥000)

平成23年3月31日

資産の部		負債・資本の部	
流動資産		流動負債	
現金	2,360	買掛金	\$,290
有価証券	460	未払給料	703
売掛金	2,400	未払税	520
在庫	500	流動負債合計	5,513
流動資産合計	520	長期負債	
	6,240	長期借入金	640
有形固定資産		負債合計	6,153
設備	15,000	資本	
減価償却累計額	(3,120)	普通株式	4,000
	11,880	利益剰余金	600
		当期純利益	7,367
		資本合計	11,967
総資産	18,120	負債・写本合計	18,120

簿記の社会的必要性

- 意思決定に役立つ有用な情報を財務諸表の利用者に提供。
- 財務諸表にはその企業の財務状況や経営状況の情報が含まれている。



複式簿記

家計簿スタイル(単式簿記)

日付	費目	収入	支出
5月3日	給料	20,000	
5月8日	カード・ローン	10,000	
5月10日	家具の購入		12,000
5月25日	アルバイト代	3,000	
5月28日	家賃		1,250
合計		33,000	13,250
収支(差引)		19,750	

(複式)簿記形式

日付	項目	金額	項目	金額
5月3日	現金	20,000	給料	20,000
5月8日	現金	10,000	借入金	10,000
5月10日	家具	12,000	クレジットカード支払い	12,000
5月25日	現金	3,000	アルバイト代	3,000
5月28日	家賃	1,250	現金	1,250
合計		46,250		46,250

貸借平均の原理

- 家計簿は収入と支出の記録、つまり現金が動く時には使い易い。
- 家計簿スタイルでは現金で家具を購入したことがわかるが、どうやってはわからない。→原因と結果。